

News Release

2014年3月14日

NRIセキュアテクノロジーズ株式会社

NRIの情報セキュリティ関連事業を統合

～ 会社分割により NRI の一部事業を承継、事業基盤を拡大 ～

NRIセキュアテクノロジーズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：増谷 洋、以下「NRIセキュア」）は、平成26年5月1日より、当社の親会社である株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：嶋本 正、以下「NRI」）のセキュリティプロダクト事業を承継します。

NRIセキュアは、日本最大級の情報セキュリティ専門企業^{※1}として、コンサルティング事業、MSS^{※2}事業、ソフトウェア事業を展開しています。この事業承継により、ソフトウェア事業にID管理^{※3}関連事業等の6つの事業を統合し、製品ラインアップを拡充します。また、それらの製品を周辺の業務やシステムに柔軟に適合させる応用力も強化します。

■ 関連技術やノウハウの集約により、NRIグループとしての情報セキュリティ事業を強化

NRIセキュアは、情報セキュリティの専門企業として、NRIグループの情報セキュリティ関連の製品・サービス提供における中核を担っています。この度、NRIセキュアはNRIの情報セキュリティ関連事業を統合し、ノウハウを蓄積することで製品・サービス間の連携強化や販売体制の拡充などの相乗効果を生み出します。また、本統合はNRIグループにとって、情報セキュリティ事業のさらなる強化につながります。

■ サイバー攻撃対策として重要性が増しているID管理ソリューションを拡充

今回の事業統合により、NRIのID管理に関連する製品・サービスを取り扱う事業が、NRIセキュアのソフトウェア事業に移管されます。

ID管理は従来、内部統制やコンプライアンスの観点から企業にとって重要な課題の一つですが、ID管理の隙を突くリスト型アカウントハッキング^{※4}などのサイバー攻撃への対策の観点からも、その重要度が一層高まっています。NRIが培ったID管理製品・サービスをNRIセキュアのセキュリティソリューションに加えることで、企業の抱える情報セキュリティ課題への解決力強化を図ります。

■ 柔軟かつスピーディーにシステムソリューションを提供する「クールSI」を実現

今回の事業統合に伴い、システム開発ノウハウを有する多くのエンジニアがNRIセキュアに合流します。NRIセキュアは、増強されるシステムインテグレーション力を活用し、従来のパッケージ製品単体での提供に加えて、製品を核にした一部オーダーメイド開発（「ク

ール SI) によるソリューションも提案していきます。「クール SI」により、顧客の真の課題に対して、柔軟かつスピード感を持った解決を図ります。

NRI セキュアは、これからも、企業の情報セキュリティ対策を支援するさまざまなサービスを提供し、サイバー攻撃に屈しない、堅牢で安全な情報システム環境の実現に貢献していきます。

※ なお、本件については、NRI から平成 26 年 3 月 14 日付で、「セキュリティプロダクト事業の会社分割(簡易吸収分割)に関するお知らせ」を公表しています。

http://www.nri.com/jp/news/2014/140314_2.pdf

※1 日本最大級の情報セキュリティ専門企業：

出典：「2013 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧下巻：企業編」（富士キメラ総研、2013 年）

※2 MSS：

マネージドセキュリティサービス。情報セキュリティの専門家が、顧客の立場に立ってセキュアなネットワークの設計、構築、運用までを行うフルアウトソーシングサービス。

※3 ID 管理：

情報システムにログインするための利用者番号（ユーザーID）、パスワードや利用者が所属する組織情報などを管理すること。

※4 リスト型アカウントハッキング：

何らかの手段により他者の ID・パスワードを入手した第三者が、これらの ID・パスワードを一覧表（リスト）のように用いてさまざまなサイトにログインし、個人情報の閲覧等を行うサイバー攻撃。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 坂、川越

TEL：03-6270-8100 E-mail：kouhou@nri.co.jp

【お客様からのお問い合わせ】

NRI セキュアテクノロジーズ株式会社 広報 若尾

TEL：03-6706-0500 E-mail：info@nri-secure.co.jp

【ご参考】

●統合対象事業

以下の6事業がNRIから分割され、NRIセキュアに統合されます。これらの製品の販売・サポートは、これまで通り継続して行います。

Uni-ID(ユニアイディー) :

Uni-IDは、これまで各サイトが個別に管理していたユーザーのアイデンティティ (ID) 情報を連携することで、ID管理の効率化とより付加価値の高いサービスを実現するソリューションです。Uni-IDを利用したコンシューマ向けサービスでは、他事業者との協業によるシームレスなサービスをユーザーに提供することができるようになります。企業向けシステムにUni-IDを適用することにより、社内外のITシステムをまたがるID管理やシステム連携が実現します。

http://www.nri.com/jp/products/kiban/kiban/uni_id.html

POSTUB(ポストアップ) :

ASP型の電子信書交付サービスです。企業は、顧客に渡す信書をPOSTUBのサーバーにアップロードし、顧客はPOSTUB上に管理された自分あての信書ファイルにアクセスし、閲覧、検索、ダウンロードなどを行います。顧客とのセキュア、かつスピーディーな情報交換ができ、顧客リレーションの向上はもちろん、信書送付にかかるコストの大幅な削減を実現しています。

<http://www.nri.com/jp/products/kiban/kiban/postub.html>

InterCollage(インターコラージュ) :

ASPで提供しているアグリゲーションサービスです。ユーザーはInterCollageを利用することにより、各サイトに個別にログインせずに、銀行や証券の預入残高や商品明細、クレジットカードの利用明細など複数サイトの情報を一つの画面で閲覧することができます。また、InterCollageでは収集したこれらの情報を集計することが可能であり、ユーザーは資産管理ツールとしても活用できます。

<http://www.nri.com/jp/products/kiban/kiban/intercollage.html>

Contents EXpert(コンテンツエキスパート) :

Contents EXpertは、電子帳票や文書管理などNRIが培ってきたコンテンツ管理基盤を統合したデジタルドキュメント管理ソリューションで、企業ドキュメントの管理に必要なあらゆる機能をトータルに提供します。帳票類、オフィスドキュメント類、ファイルサーバーにあるファイルなどさまざまな企業のドキュメントを一元的に、かつユーザー認証やコンテンツ保護機能によりセキュアに管理します。具体的には、コンテンツの作成、管理、

利活用までのライフサイクルをトータルでサポートし業務効率を改善します。また、帳票類のペーパーレス化により、印刷、発送、保管などのコスト削減も可能です。さらに監査証跡管理やデジタルドキュメントの暗号化により、内部統制強化・情報漏洩などの課題への対策としても効果を発揮します。

http://www.nri.com/jp/products/kiban/kiban/contents_expert.html

SecuSURF(セキュサーフ) :

ユーザーの携帯電話を利用したワンタイムパスワード(1回限り有効のパスワード)を取得するサービスです。携帯電話自体が持つ所有物認証と知識認証を組み合わせた二要素認証により、高度なセキュリティを実現しています。従来のワンタイムパスワード発行サービスよりも、低コストで運用できる点が特徴です。ユーザーの携帯電話(すべてのキャリアに対応)を活用するため、専用デバイスの調達や配布にかかる運用負荷からも解放されます。また、SecuSURFはオンラインでのワンタイムパスワード取得のほか、オフラインでも、乱数表機能によるワンタイムパスワード認証が可能なため、利用者に対してシームレスなサービス提供が可能です。

<http://www.nri.com/jp/products/kiban/kiban/secusurf.html>

Web Contents Protector、Web Browser Protector(ウェブ・コンテンツ・プロテクター、ウェブ・ブラウザー・プロテクター) :

「Web Contents Protector」と「Web Browser Protector」は、コンテンツ自体の利用を制限することで情報流出を防ぐ、コンテンツ保護ソリューションです。MS-OfficeやPDFファイルなどのドキュメントの不正使用やコピーを防ぐほか、ブラウザーを制御してWebに表示されるコンテンツの流出を防止します。

http://www.nri.com/jp/products/kiban/kiban/web_contents.html